

## 発注者の皆様へ

### フリーランス法と新しい契約方式（包括契約）について

#### フリーランス新法について

##### 背景と目的

特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（フリーランス法・シルバーの会員も該当）はフリーランスとして働く人々が安心して仕事ができる環境を整えるために制定されました。具体的には、フリーランスの方と企業（町も含む）などの発注事業者の間の取引を適正化し、就業環境を整備することを目的としています。

##### 適用対象

この法律の適用対象は、発注事業者からフリーランスへの業務委託です。フリーランスとは、従業員を使用せずに個人で業務を受託する人々を指します。請負・委任の仕事をしているシルバーの会員もフリーランスとなります。なお、派遣で仕事をしている会員は、フリーランスではありません。

##### 発注事業者の義務

発注事業者はフリーランスに対して、契約条件を明示する義務が生じます。例えば、業務の内容、報酬の額、支払期日、契約をした日などの条件（当センターでは今まで同じ）を、書面（当センターではこの方法で）または電磁的方法（当センターでは対応していない）で通知する必要があります。

#### 新しい契約方式について

##### 契約方式の移行

これまでの契約方式ではシルバー人材センターは、発注者から仕事の依頼を受け会員に再依頼する形をとっています。新しい契約方式では、発注者と会員が契約することになります。センターは発注者と会員の間に入り、様々な調整を行います。

##### 新しい契約関係（三者間の包括契約）

発注者はセンター利用規約と会員業務就業規約に同意の上、センターと利用契約を結びます。シルバー人材センター利用規約は発注者がセンターを通じて会員に業務を委託する際の基本的なルール、会員業務就業規約は会員がセンターを通じて就業する際の基本的なルール（そもそもセンター利用規約と会員業務就業規約に同意していることが、前提となる）、利用契約は発注者がセンターを通じて会員に業務を委託するため、センター利用料や業務内容、会員の報酬額などを定めた契約です。センター利用契約をもとに会員業務仕様書を作成し、会員に就業条件を明示します。会員が業務仕様書に同意することで、発注者と会員の間に請負委任契約関係が生じます。

これにより、発注者、センター、会員間の包括契約関係が成立します。

## 包括契約の流れ

### STEP 1.依頼

発注者からセンターに仕事を依頼

発注者は「シルバー人材センター利用規約」と「会員業務就業規約」に同意の上で業務の依頼を行う。規約は民法の「定型約款」に該当します。当センターのホームページに規約を掲載しています。これにより、上記の規約に同意したとみなします。なお「シルバー人材センター利用契約」には上記の「規約」が適用されます。

↓

### STEP 2.利用契約

発注者はセンターと「シルバー人材センター利用契約」を結ぶ

契約関係が準委任になるため、印紙税法の課税文書に当たらないため、**収入印紙は不要**になります。

↓

### STEP 3.仕様書明示

センターは利用契約をもとに「会員業務仕様書」を作成し、会員に就業条件明示

↓

### STEP 4.仕様書同意

会員は会員業務仕様書に同意（このことにより発注者と会員間で請負委任契約が成立）

↓

### STEP 5.就業

会員は会員業務仕様書に基づき就業

↓

### STEP 6.料金請求と支払い

センターから発注者に料金を請求し、発注者はセンターに料金を支払い

↓

### STEP 7.報酬支払

センターから会員に報酬を支払い

## 料金の一部に関する消費税の課税関係

シルバー人材センターが発注者からいただく料金は、会員業務委託料（会員が手にする報酬）とセンター業務委託料（マッチング業務等）の2つで構成されています。

このうち「会員業務委託料」は、新たな契約方法では、センターを経由するものの、発注者が会員に対して支払う形となります。そのためセンターは、「センター業務委託料」の分については消費税に係る適格請求書（インボイス）を交付いたしますが、

「会員業務委託料」の分については交付することができません。

この場合、本来であれば会員が「会員業務委託料に係るインボイス」を交付する立場になりますが、会員は基本的に年間の課税売上高が1000万円以下の「消費税免税事業者」であるためインボイスを発行することができません。

尚、センターが発行する請求書には、次のとおり料金の内訳を記載していますのでご注意ください。

《請求書内訳と業務委託料の詳細》

適格請求分-----センター業務委託料

非適格請求分-----会員業務委託料